



木の家だいきの会 通信

2017年9月発行

特定非営利活動法人 木の家だいきの会
E-Mail: office@kinoie.org
URL: http://www.kinoie.org
facebook:
http://www.facebook.com/NPO.KinoieDaisuki

■東京事務所 & 木の家づくりの相談室
〒102-0081 東京都千代田区四番町 3-10 番町 MK ビル 301
TEL 03-6261-2970 / FAX 03-6261-2971
■所沢事務所
TEL 04-2937-7344

御嵩町の庁舎木造化と森林信託

木の家だいきの会では、木造公共建築物の設計段階からの技術支援（林野庁助成事業）の一環で全国の市町村に派遣され相談にのっています。

今年には岐阜県御嵩町の木造庁舎の支援をすることになりました。御嵩町は、森林県である岐阜県の森林地帯の南側の端に位置する人口約2万人の小さな町で、森林が町面積の約6割を占めます。町有林を森林信託という方式で整備に着手していますが、渡邊公夫町長のねらいは、庁舎の木造化によって、町内の森林の整備をさらに推進することにあります。

森林信託というのは、所有権を一旦森林組合に移転し、森林組合が間伐し、用途に応じて分別し、出荷して整備費にあてるというものです。これまで、「伐採して搬出したのでは赤字になってしまう」というのが森林所有者の常識だったため、希望する人がいないか、伐採後は森林内に放置する切り捨て間伐というのが実態でしたが、初年度から整備費をまかなっただけでなく町への信託配当も発生したため、森林所有者の関心も高まっているとのことでした。現在では、当初の町有林だけでなく、隣接する民有林にも森林信託の区域が拡大しています。

成功の秘密は、町有林というまとまった面積を高性能機械で効率的に作業することができていること、間伐材の安定的な取引先を確保していること、やはりマネジメントの工夫にあります。可茂森林組合の職員の方の、熱気をもって話す様子が印象的でした。

お知らせ

家づくりの前に知っておくべき賢い家づくりのポイント・住まいの無料相談

日時：9月30日（土）、10月1日（日）、7日（土）、8日（日）、15日（日） 10：00~18：00（要予約）

会場：木の家だいきの会東京事務所（最寄駅：市ヶ谷駅、麴町駅、半蔵門駅）

代表理事
コーディネーター
鈴木 進



搬出前の杉丸太、合板工場へ運ばれる



間伐して明るくなった森
下草や低木が生え豊かな森になる

自然と共に・・・豊かな暮らし3題

■映画「人生フルーツ」

「人生フルーツ」という映画を今年の春、観ました。

愛知県春日井市、高蔵寺ニュータウンの一隅に、雑木林に囲まれた平屋の、(故)建築家・津端修一さんの住まいがあります。住宅公団で数々のニュータウン計画を手掛けてきた津端さんが、この地に土地を購入し家を建てたのは約50年前。それからコツコツと雑木林を育て、畑を作り、四季折々の野菜や果実を育て、夫人の手で料理される。畑の作物の名札は、津端さんの可愛い絵入りのお手製。そんな日々の中でも90才の津端さんは、相談された新しいプロジェクトの為の見事なスケッチを描きます。そんな二人の暮らしぶりを紹介した映画です。「家は暮らしの宝石箱でなくてはならない」という巨匠ル・コルビジエの言葉が紹介されますが、まさにその通りの住まいと暮らしです。

■十勝のオープンファーム

時々遊びに行く北海道・十勝の「ノースポールステーブル」は、馬の装蹄師(夫)と動物画家(妻)の二人が営むファミリー牧場です。10年ほど前にこの地で古い農場を受け継ぎ、移住して来ました。周りは厳しいながらも美しい自然がいっぱいです。生き物も、大小の馬8頭、犬3匹、鶏4羽、山羊1頭、猫8匹、と賑やかです。夫妻は「動物たちはみんな家族、命を全うするまでここで一緒に暮らしたい、訪れる人も、その動物たちと触れ合って幸せな時間を過ごせるオープンファームを作りたい」と考え、あらゆるものを手作りして、着々と作業を進めています。草刈は、馬や山羊が食べて手伝ってくれます。建材にする丸太を裏山で伐り馬で運ぶ、昔行われていた「馬搬」なども試みしています。

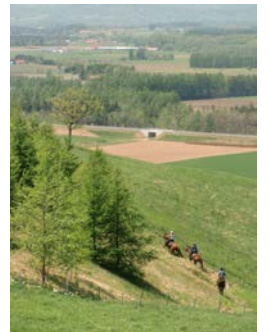
奥さま曰く、「何も無い様に見えるけど、本当に必要なものは何もかもあります。」

■石神井の家

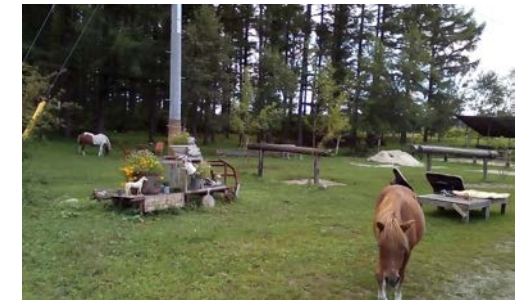
ところ変わって都内練馬区に、昨年住まいを新築されたTさん。敷地には古い擁壁があるため、そこからある程度の距離をとって建物を建てなければなりません。しかしそのおかげで、建て替える前より庭が広くなりました。もともとガーデニングが大好きな奥様は張り切って、煉瓦を積み土を運び、柵やアーチを組立てる力仕事に始まり、花や実のなる樹を育てるところまで、ご自分で作業をして、楽しい庭ができあがりました。ウッドデッキの上のプランターも豊作です。

もちろん家の中も、杉やカラマツの無垢材を使っていて、木の香りがあふれています。様々な制約を受ける都会の中の住まいでも、自然の恵みを存分に受けて楽しむ暮らしがありました。

アトリエ海
中村 展子



十勝の風景



オープンガーデン



練馬区Tさんのお庭



フェンスに実ったスイカ